

放射光物質科学コース キックオフシンポジウム
- 放射光利用による科学者・技術者としてのキャリアアップ -

日程：5/20(金)13:00-17:00

場所：総合 B0110

主催：筑波大学数理物質科学研究科

共催：数理物質融合科学センター、学際物質科学研究センター

13:00-13:10

数理物質科学研究科の教育(数理物質系長：伊藤雅英)

13:10-13:20

放射光物質科学コースの説明(筑波大学数理物質系：守友 浩)

13:20-13:40

SPring-8 施設と大学院生提案型課題の説明(JASRI 利用研究促進部門副部門長：木村 滋)

13:40-14:00

フotonファクトリーの施設説明(KEK 物質構造科学研究所教授：熊井玲児)

14:00-14:10

NIMS 高輝度放射光ステーションの説明(ステーション長：坂田修身)

-----Break-----

14:20-14:40

海外教育研究ユニット招致による国際共同研究と将来構想(数理物質系：西堀英治)

14:40-15:00

X線自由電子レーザーSACLAを用いた超高速時間分解X線回折測定(数理物質系：長谷宗明)

15:00-15:20

有機薄膜太陽電池の放射光解析：電子構造・ダイナミクス(数理物質系：櫻井岳暁)

15:20-15:40

窒素ドーピングがもたらす炭素材料の特異な電子状態と触媒機能(数理物質系：近藤剛弘)

-----Break-----

16:00-16:40

放射光X線を応用した次世代タイヤ材料開発

(住友ゴム工業株式会社 材料開発本部 分析センター 課長：岸本浩通)

16:40-17:00

放射光科学における筑波大学の役割と期待(東大名誉教授：寿栄松宏仁)